

「グローバルジュニア・マイスター育成事業」について

令和5年4月1日
大仙市教育委員会



グローバルジュニア・マイスター育成事業とは？

→ ALTや留学生などと、外国語等でコミュニケーションをとるとポイントがもらえる活動です。ポイントがたまると賞がもらえます。

何のために行うのですか？

→ みんなのコミュニケーションの力や、意欲を高めるために行います。

どんな人とコミュニケーションするのですか？

→ ALTなどの先生や、大学の留学生と、大仙市に来た観光客とコミュニケーションします。

活動例 1

学校内でALTなどと外国語等のコミュニケーション

休み時間や放課後などに、自分の学校にいるALTの先生へLOGBOOK（ログブック）をもって話しに行くと、先生がサインをしてくれます。あいさつだけではなく、いろいろなお話を楽しんでください。

1ポイント

活動例 2

県内に住む大学の留学生などと外国語等のコミュニケーション

学校に来た留学生と話したり、みなさんが大学に行って留学生と話したりした時は、あとでLOGBOOKを先生に提出すると、スタンプがもらえて、ポイントになります。

他の学校のALTやCIRの先生などとお話した時は、あとでそのことを「ふるさと博士の記録用紙」に書き、LOGBOOKといっしょに先生に提出するとスタンプがもらえて、ポイントになります。

2ポイント

活動例 3

かいがい けんがい かんこう
海外や県外に住む観光客などとのコミュニケーション

かんこうあんない
観光案内所でのボランティア活動や、しゅうがく
修学旅行先でのふるさとPR
など、ふるさと秋田・大仙のよさを観光客などに伝えたりします。
交流できた時は、「ふるさと博士の記録用紙」に書き、LOGBOOK
といっしょに先生に提出すると、スタンプがもらえます。

外国語等での交流は4ポイント、日本語では2ポイントになります。

外国語等
4ポイント

日本語
2ポイント

ポイントがたまるとどんな賞がもらえますか？



・ポイントはLOGBOOKにサインやスタンプで記録され次のように認定されます。

10ポイント…… ブロンズ…… 記念バッジ・認定証

30ポイント…… シルバー…… 記念バッジ・認定証

60ポイント…… ゴールド…… 記念バッジ・認定証・教育長表彰

100ポイント…… マイスター…… 記念バッジ・認定証・特性レターセット・市庁表彰

・次の学年や中学校にポイントが引き継がれますのでがんばりましょう！

何か気をつけることはありますか？

・学校の外でALTやCIRの先生とコミュニケーションする時は、迷惑にならないように
にしましょう。自宅を訪れることはマナー違反です。

・相手が笑顔になるようなコミュニケーションのしかたを考えてみましょう。

保護者の皆様へ

「グローバルジュニア・マイスター育成事業」は、子どもたちの「コミュニケーション能力」を育成するためにを行います。将来必要とされる「グローバルな視点」「課題解決力」「地域に貢献する心」も併せて醸成します。お子さんの頑張りを、ご家庭でも話題にしたり応援したりしてあげてください。



問い合わせ先

大仙市教育委員会教育研究所

TEL 0187-63-9400

FAX 0187-63-9401

EMAIL om-kyouken@edu.city.daisen.akita.jp